

軽自動車税廃車申告書兼標識返納書
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

平成 年 月 日

酒々井町長 殿

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別		標 識 番 号	廃 車 年 月 日
廃 車 <input checked="" type="checkbox"/> 廃棄 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 ()	原動機付自転車 <input checked="" type="checkbox"/> 第一種 (0.05L以下) <input type="checkbox"/> 第二種 乙 (0.09L以下) <input type="checkbox"/> 第二種 甲 (0.125L以下) <input type="checkbox"/> ミニカー ()	小型特殊自動車 <input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ()		

納 税 義 務 者	所 在 地	〒 285-8510 酒々井町中央台4-11		主たる定置場 ① 左記所有者の住所又は所在地と同じ 2.		
	有 者 氏 名 又 は 名 称	シスイタロウ 酒々井 太郎		車 名	型式及び年式	
	生 年 月 日	明・大・昭・平 〇年 ×月 △日	電話番号	〇〇〇-×××-△△△	原動機の型式番号	〇〇〇 型 年式 〇〇〇〇
	生 年 月 日	明・大・昭・平 〇年 ×月 △日	電話番号	〇〇〇-×××-△△△	車 台 番 号	型式認定番号
使 用 者	所 在 地	〒 □□□-□□□□ 同 上		標識返納の有無		
	氏 名 又 は 名 称	同 上		1. 有 ② 無		
	生 年 月 日	明・大・昭・平 年 月 日	電話番号	標識返納がない場合、その理由 イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他 () 〔具体的に: 〕		
届 出 者	所 在 地	酒々井町中央台0-0		届出年月日	平成〇年〇月〇日	
	氏 名 又 は 名 称	(株)〇〇オート 千葉 一郎		届出警察署	〇〇 警察署 〇〇 交番・駐在所	
	電 話 番 号	×××-△△△-〇〇〇		受 理 番 号	〇〇〇	

第 34 号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車 1 台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務者が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については 1 を○で囲み、それ以外の場合については 2 の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 7 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には 1 を、また、標識の返納がない場合には 2 を○で囲むこと。なお、標識の返納がない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を[]内に記入すること。
- 8 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。